

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	北陸財務局長
【提出日】	平成27年12月24日
【事業年度】	第97期（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）
【会社名】	福井鉄道株式会社
【英訳名】	FUKUI RAILWAY CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 村田 治夫
【本店の所在の場所】	福井県越前市北府二丁目5番20号
【電話番号】	(0778) 21-0700
【事務連絡者氏名】	総務部主任 辻本 賢作
【最寄りの連絡場所】	福井県越前市北府二丁目5番20号
【電話番号】	(0778) 21-0700
【事務連絡者氏名】	総務部主任 辻本 賢作
【縦覧に供する場所】	該当なし

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年6月25日に提出いたしました第97期（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するために有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の連結財務諸表については、新日本有限責任監査法人により監査を受けており、監査報告書を添付しております。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

(1) 連結経営指標等

第2 事業の状況

7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 財政状態の分析

第5 経理の状況

2 監査証明について

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

連結貸借対照表

連結株主資本等変動計算書

注記事項

（税効果会計関係）

（セグメント情報等）

（1株当たり情報）

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等
 (訂正前)

回次	第93期	第94期	第95期	第96期	第97期
決算年月	平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月
純資産額(千円)	734,911	974,467	846,434	835,480	662,559
総資産額(千円)	8,634,656	5,238,240	5,054,230	5,010,485	4,792,698
1株当たり純資産額(円)	1,006.15	1,312.43	1,139.65	1,126.94	893.99
自己資本比率(%)	8.4	18.5	16.7	16.6	13.8
自己資本利益率(%)	13.3	89.3	14.9	1.0	33.0

(訂正後)

回次	第93期	第94期	第95期	第96期	第97期
決算年月	平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月
純資産額(千円)	734,911	974,467	790,884	779,930	607,009
総資産額(千円)	8,634,656	5,238,240	4,998,680	4,954,935	4,737,148
1株当たり純資産額(円)	1,006.15	1,312.43	1,064.59	1,051.87	818.93
自己資本比率(%)	8.4	18.5	15.8	15.7	12.8
自己資本利益率(%)	13.3	89.3	14.3	1.1	31.5

第2【事業の状況】

7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 財政状態の分析

(訂正前)

(資産)

当連結会計年度末における資産の残高は、4,792,698千円（前連結会計年度末5,010,485千円）となり217,787千円減少となりました。（以下略）

(訂正後)

(資産)

当連結会計年度末における資産の残高は、4,737,148千円（前連結会計年度末4,954,935千円）となり217,787千円減少となりました。（以下略）

第5【経理の状況】

2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、連結会計年度(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)の連結財務諸表及び事業年度(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)の財務諸表について、新日本有限責任監査法人により監査を受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、連結会計年度(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)の連結財務諸表及び事業年度(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)の財務諸表について、新日本有限責任監査法人により監査を受けております。

なお、金融商品取引法第24条の2第1項の規定に基づき、有価証券報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により監査を受けております。

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
(中略)		
投資その他の資産		
投資有価証券	1 65,060	1 65,173
長期貸付金	577	2,619
繰延税金資産	90,205	94,976
その他	137,460	148,032
貸倒引当金	10,089	33,435
投資その他の資産合計	283,214	277,366
固定資産合計	3,494,331	3,168,776
資産合計	5,010,485	4,792,698
負債の部		
(中略)		
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	284,370	284,370
利益剰余金	318,810	377,209
株主資本合計	65,560	7,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,522	4,854
土地再評価差額金	4 772,899	4 659,250
その他の包括利益累計額合計	768,377	654,396
少数株主持分	1,543	1,003
純資産合計	835,480	662,559
負債純資産合計	5,010,485	4,792,698

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
(中略)		
投資その他の資産		
投資有価証券	1 65,060	1 65,173
長期貸付金	577	2,619
繰延税金資産	34,655	39,426
その他	137,460	148,032
貸倒引当金	10,089	33,435
投資その他の資産合計	<u>227,664</u>	<u>221,816</u>
固定資産合計	<u>3,438,781</u>	<u>3,113,226</u>
資産合計	<u>4,954,935</u>	<u>4,737,148</u>
負債の部		
(中略)		
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	284,370	284,370
利益剰余金	374,360	432,759
株主資本合計	<u>10,010</u>	<u>48,389</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,522	4,854
土地再評価差額金	4 772,899	4 659,250
その他の包括利益累計額合計	<u>768,377</u>	<u>654,396</u>
少数株主持分	1,543	1,003
純資産合計	<u>779,930</u>	<u>607,009</u>
負債純資産合計	<u>4,954,935</u>	<u>4,737,148</u>

【連結株主資本等変動計算書】
 (訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
(中略)		
利益剰余金		
当期首残高	332,062	318,810
当期変動額		
当期純損失()	8,358	218,230
連結子会社の決算期変更による増減	2,791	5,891
土地再評価差額金の取崩	18,819	165,722
当期変動額合計	13,252	58,399
当期末残高	318,810	377,209
株主資本合計		
当期首残高	52,307	65,560
当期変動額		
当期純損失()	8,358	218,230
連結子会社の決算期変更による増減	2,791	5,891
土地再評価差額金の取崩	18,819	165,722
当期変動額合計	13,252	58,399
当期末残高	65,560	7,160
その他の包括利益累計額		
(省略)		
純資産合計		
当期首残高	846,434	835,480
当期変動額		
当期純損失()	8,358	218,230
連結子会社の決算期変更による増減	2,791	5,891
土地再評価差額金の取崩	18,819	165,722
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	24,206	114,520
当期変動額合計	10,953	172,920
当期末残高	835,480	662,559

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
(中略)		
利益剰余金		
当期首残高	387,612	374,360
当期変動額		
当期純損失()	8,358	218,230
連結子会社の決算期変更による増減	2,791	5,891
土地再評価差額金の取崩	18,819	165,722
当期変動額合計	13,252	58,399
当期末残高	374,360	432,759
株主資本合計		
当期首残高	3,242	10,010
当期変動額		
当期純損失()	8,358	218,230
連結子会社の決算期変更による増減	2,791	5,891
土地再評価差額金の取崩	18,819	165,722
当期変動額合計	13,252	58,399
当期末残高	10,010	48,389
その他の包括利益累計額		
(省略)		
純資産合計		
当期首残高	790,884	779,930
当期変動額		
当期純損失()	8,358	218,230
連結子会社の決算期変更による増減	2,791	5,891
土地再評価差額金の取崩	18,819	165,722
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	24,206	114,520
当期変動額合計	10,953	172,920
当期末残高	779,930	607,009

【注記事項】

(税効果会計関係)

(訂正前)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
繰延税金資産		
税務上の繰越欠損金	76,111	57,101
減損損失	212,678	186,627
退職給付引当金	97,969	100,020
役員退職慰労引当金	13,707	14,953
貸倒引当金	1,827	8,340
有価証券評価損	788	693
賞与引当金	12,537	9,443
その他	74,079	68,383
小計	489,699	445,562
評価性引当額	385,337	337,793
繰延税金資産合計	104,362	107,769
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	-	-
その他	10,404	11,019
繰延税金負債合計	10,404	11,019
繰延税金資産(負債)の純額	93,958	96,749

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度における繰延税金資産の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
流動資産 - 繰延税金資産	14,157	10,514
固定資産 - 繰延税金資産	90,205	94,976
流動負債 - その他	89	130
固定負債 - 繰延税金負債	10,314	8,610

(注) 2. 上記のほか、再評価に係る繰延税金負債を、前連結会計年度552,828千円、当連結会計年度382,219千円固定負債に計上しております。

(省略)

(訂正後)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
繰延税金資産		
税務上の繰越欠損金	79,722	60,487
減損損失	212,678	186,627
退職給付引当金	97,969	100,020
役員退職慰労引当金	13,707	11,566
貸倒引当金	1,827	8,340
有価証券評価損	788	693
賞与引当金	12,537	9,443
減価償却超過額	-	8,463
その他	18,529	12,833
小計	437,760	398,476
評価性引当額	388,948	346,256
繰延税金資産合計	48,812	52,219
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	-	-
その他	10,404	11,019
繰延税金負債合計	10,404	11,019
繰延税金資産(負債)の純額	38,408	41,199

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度における繰延税金資産の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
流動資産 - 繰延税金資産	14,157	10,514
固定資産 - 繰延税金資産	34,655	39,426
流動負債 - その他	89	130
固定負債 - 繰延税金負債	10,314	8,610

(注) 2. 上記のほか、再評価に係る繰延税金負債を、前連結会計年度552,828千円、当連結会計年度382,219千円固定負債に計上しております。

(省略)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
 (訂正前)

前連結会計年度(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	運輸事業	流通事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,341,484	3,151,930	5,493,414	248,806	5,742,220
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,688	216,796	234,484	15,411	249,895
計	2,359,172	3,368,726	5,727,898	264,217	5,992,116
セグメント利益又は損失()	296,644	3,985	292,659	6,674	285,985
セグメント資産	3,274,528	1,109,740	4,384,268	530,974	4,915,243
その他の項目					
減価償却費	107,231	24,077	131,309	5,733	137,042
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	149,199	50,436	199,636	292	199,928

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行事業、自動車学校事業、不動産事業、広告事業、レンタカー事業等であります。

当連結会計年度(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	運輸事業	流通事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,258,079	2,896,207	5,154,287	314,324	5,468,611
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,145	223,843	235,988	176,872	412,861
計	2,270,224	3,120,051	5,390,276	491,196	5,881,472
セグメント利益又は損失()	382,935	20,390	403,325	34,165	369,160
セグメント資産	2,927,906	958,661	3,886,568	591,603	4,478,171
その他の項目					
減価償却費	121,097	21,431	142,529	10,083	152,612
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	137,930	6,447	144,378	5,405	149,783

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行事業、自動車学校事業、不動産事業、広告事業、レンタカー事業、自動車整備事業等であります。

(訂正後)

前連結会計年度(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	運輸事業	流通事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,341,484	3,151,930	5,493,414	248,806	5,742,220
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,688	216,796	234,484	15,411	249,895
計	2,359,172	3,368,726	5,727,898	264,217	5,992,116
セグメント利益又は損失()	296,644	3,985	292,659	6,674	285,985
セグメント資産	3,218,978__	1,109,740	4,328,718__	530,974	4,859,693__
その他の項目					
減価償却費	107,231	24,077	131,309	5,733	137,042
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	149,199	50,436	199,636	292	199,928

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行事業、自動車学校事業、不動産事業、広告事業、レンタカー事業等であります。

当連結会計年度(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	運輸事業	流通事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,258,079	2,896,207	5,154,287	314,324	5,468,611
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,145	223,843	235,988	176,872	412,861
計	2,270,224	3,120,051	5,390,276	491,196	5,881,472
セグメント利益又は損失()	382,935	20,390	403,325	34,165	369,160
セグメント資産	2,872,356__	958,661	3,831,018__	591,603	4,422,621__
その他の項目					
減価償却費	121,097	21,431	142,529	10,083	152,612
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	137,930	6,447	144,378	5,405	149,783

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行事業、自動車学校事業、不動産事業、広告事業、レンタカー事業、自動車整備事業等であります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(訂正前)
 (省略)

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,384,268	3,886,568
「その他」の区分の資産	530,974	591,603
全社資産(注)	323,624	455,710
セグメント間取引消去	228,382	141,184
連結財務諸表の資産合計	5,010,485	4,792,698

(注)全社資産は、主として本社土地建物であります。

(省略)

(訂正後)
 (省略)

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,328,718	3,831,018
「その他」の区分の資産	530,974	591,603
全社資産(注)	323,624	455,710
セグメント間取引消去	228,382	141,184
連結財務諸表の資産合計	4,954,935	4,737,148

(注)全社資産は、主として本社土地建物であります。

(省略)

(1株当たり情報)

(訂正前)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
1株当たり純資産額	1,126.94円	893.99円
1株当たり当期純損失金額()	11.29円	294.91円

(省略)

(訂正後)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
1株当たり純資産額	1,051.87円	818.93円
1株当たり当期純損失金額()	11.29円	294.91円

(省略)

独立監査人の監査報告書

平成27年12月24日

福井鉄道株式会社

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 田光 完治 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 石田 健一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている福井鉄道株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の訂正後の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結包括利益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項、その他の注記及び連結附属明細表について監査を行った。

連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、福井鉄道株式会社及び連結子会社の平成24年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

その他の事項

有価証券報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の連結財務諸表に対して平成24年6月25日に監査報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が連結財務諸表に添付する形で別途保管しております。
2. 連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。